

樹人舎

(一年の計は穀、十年の計は樹、百年の計は人を樹うるにあり)



神崎市立脊振中学校
学校だより No. 21
令和4年10月28日
校長 中山 孝史

～文化発表会～

10/23(日) 武道場で文化発表会を行いました。実行委員長は3A坂井翔太くん、副委員長は3A吉田愛花さんが務めました。今年のスローガンは、3A渡邊翠さんが考えた「呵呵大笑～響け！みんなの笑い声！」でした。ポスターは3A橋本流愛さんが描きました。

1年劇「スーパー戦隊現代版～マリオ編～」、2年劇「飛べ赤い翼 脊振の空へ2022」、3年劇「白雪姫・紅い恋心・黒い嫉妬」、全校合唱「ふるさと」をステージで披露しました。各学年の劇は、芸術家派遣事業により専門家の指導を受けていたため、充実したものとなりました。

また、総合的な学習(1年生「神崎・ふるさと学習」、2年生「職業調べ・職業人に学ぶ」、3年生「起業家体験学習」)、国語、理科、英語、美術、家庭、自立活動における学習成果を展示しました。

脊振中学校の文化発表会の特色として各学年が行う劇や短歌の集いが挙げられます。このよき伝統を継承していきたいと思いました。

ご参観いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。

～服巻紫浪先生短歌の集い～

10/23(日) 秋桜忌第15回短歌の集いを文化発表会の中で行いました。脊振小学校や地域の方からも応募いただきました。浄覚寺のご住職貞包雅文様に選んでいただいた結果、小学生の部大賞は高島奈々さん、中学生の部大賞は坂井翔太くん、一般の部大賞は内村由利子様でした。おめでとうございます。

～文化発表会の様子～



1年生の劇



2年生の劇



3年生の劇



全校合唱

※みんなに出番がある文化発表会でした。